

少年センター だよい

守山野洲少年センター

相談は ☎ 583 - 7474 まで

『あすくる守山野洲』

<http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/>

メッセージアプリでのトラブルを防ぐために

多くの方が LINE などのメッセージアプリを友だちとの連絡に利用していると思います。メッセージアプリは非常に便利で、さまざまな利用法があり、私たちの日常になくてはならないものになりつつあります。



しかし、その一方、メッセージアプリに関わるトラブルが増加していることも事実です。特に、会話の流れが速く、ささいなことでも誤解や感情の行き違いが生じやすいグループトークでのトラブルが多発しています。トラブルに発展することなく、仲良く使い続けるために下の 3 点に気をつけていきましょう。

① 誤解を与えないために表現に気をつけよう

「？」と「！」では意味が真逆になることもあるのが文字の会話です。記号やスタンプ、(^.^)のような顔文字を活用して、気持ちが正しく伝わるよう工夫しながらやり取りすることが大切です。

② 途中参加は特に気をつけよう

グループトークはテンポが速く、複数の会話が並行して飛び交います。途中参加をすると、流れをつかむのは非常に難しいものです。よくわからないままやり取りをするとトラブルに発展することがあります。途中参加は特に気をつけ、安易な書き込みはやめましょう。

③ ムカッ！イラッ！としたら一呼吸おいて

どんな会話でも、嫌な気持ちになることはあります。そんなときは感情をすぐにぶつけず、一呼吸して考えてください。文字だとケンカになりそうなら、電話で話してみるのも良い方法です。

毎日の生活の中で、悩みごとや困りごとはありませんか？

『あすくる守山野洲』はあなたを応援します！



友だちとうまくいかない・・・
親が気持ちをわかってくれない・・・
つらいな・・・



眠る時刻になっても
ゲームがやめられない

学校へ行くの、しんどい
きょうは休もうかな

気持ちが落ち込んで
勉強、やる気になれないわ



SNS 上で、友だちと
トラブルになってしまった
どうしよう・・・

こんな悩みがあるとき、一人で抱え込んで苦しまないで。

ほんの少しの勇気を出して『あすくる』に電話してください。

あなたに合ったやり方を見つけながら、少しずつやってみましょう。『あすくる』で待っています。

電話 077-583-7474

7月「青少年の非行・被害防止滋賀県強調月間」です

長かった梅雨が明けると、まもなく夏休みを迎えます。

日頃の学校生活ではできないことに挑戦するよい機会ですね。

その反面、解放感から気がゆるみ、ちょっとしたきっかけで非行に走ったり、犯罪被害に遭ったりすることも少なくない時期です。

子どもが深夜（午後11時～午前5時）に出歩くと、人目の少なさから犯罪や事故に巻き込まれやすくなります。また、昼間であっても、特に用事もなく量販店などをウロウロすることがないように気をつけてください。

トラブルに巻き込まれそうになったら、家族や学校、警察など、まわりの大人に相談してください。

滋賀県では7月を「青少年の非行・被害防止滋賀県強調月間」と定め、青少年の非行防止対策ならびに青少年を犯罪被害から守る活動に取り組む期間としています。

薬物乱用はダメ。ゼツタイ。

●有機溶剤（シンナー・トルエン）

乱用すると脳がこわされます。
頭がふらふらして手足がしびれ、ろれつが回らなくなる症状が出ます。呼吸困難で死に至ることもあります。

●危険ドラッグ

お香やハーブなどに見せかけて売られています。有害で危険な物質を含んでいます。
どんな成分が入っているかわからないので、急性中毒で病院に運ばれても、適切な治療ができません。



危険を感じたら すぐに避難！！

●覚醒剤

依存性が強く、脳に強い障害を引き起こします。
大量に乱用すると、急性中毒で死に至ることもあります。

●大麻（マリファナ）

感覚が異常になり、興奮状態になったり、気分が落ち込んだりします。
乱用すると幻覚や妄想などの症状が出ます。

●MDMA

見た目はカラフルなキャンディーのようですが、興奮作用と幻覚作用を合わせ持つ恐ろしい薬物です。

●酒、タバコ

心と身体の健康、脳の働きなどに悪影響を与えるため、未成年の飲酒・喫煙は法律で禁止されています。



未成年にとってお酒やタバコは「薬物乱用の入り口」といわれています。

薬物乱用ってどんなこと？

薬物乱用とは、社会のルールからはずれた方法や目的で、薬物を使うことです。

覚醒剤などの違法薬物は、たとえ1回だけの使用でも乱用になり、同時に犯罪になります。

また、違法薬物に限らず、病気や傷の治療に使う医薬品を本来の目的以外に使用することも乱用です。

薬物は一度使うとやめられません

薬物をいったん使用すると、何度でも繰り返して使いたくなる「依存」を引き起こし、心も身体も薬物がないと耐えられなくなります。

また、繰り返し使用しているうちに、量や回数が増えていき、やめたいと思っても自分の意志ではやめられなくなります。

薬物乱用を始めてしまうきっかけ

「イライラが解消してスッキリするよ！」
「一緒にやろうよ！」「疲れがとれるよ！」
「楽しい気分になるよ！」「やせるよ！」
などと、友達や先輩から誘われて断り切れなかったり、甘い言葉に興味をわいたりして、「1回だけなら…」と始めてしまうことが多いのです。

薬物から自分を守るためのポイント

- ① 薬物の恐ろしさについて正しい知識を持つ
- ② 誘われたときにキッパリ断わる勇気を持つ
- ③ 自分と友達や家族など、大切な人を思いやる心を持つ

あなたと、あなたの大切な人たちを守るため、絶対に使用しないようにしましょう。

「ダメ。ゼツタイ。」普及運動 6月20日（日）～7月19日（月）



長年にわたり少年補導(委)員を務められ、青少年健全育成に貢献していただいた方々に表彰状ならびに感謝状が贈られました。(表彰状・感謝状授与日：令和3年5月8日)

守山野洲少年センター運営委員会会長表彰

表彰状

物部地区	梅景 寛二	吉身地区	皆越 公正	小津地区	三田村雅允
小津地区	石田 勝己	速野地区	今泉 俊哉	中洲地区	勝見 章
北野地区	西川 純	中里地区	東郷 雅彦		

感謝状

守山地区	北田 照夫	吉身地区	小室 晋也	立入が丘地区	岡本 弘子
立入が丘地区	立入 勉	立入が丘地区	村田 徹	小津地区	三田村雅允
小津地区	石田 勝己	玉津地区	石田 智子	速野地区	北出 学
速野地区	長尾 晃裕	中洲地区	谷 喜代成	中洲地区	勝見 章
野洲地区	山川みさ江	祇王地区	田中 保行	北野地区	野川 篤美
北野地区	西川 純	兵主地区	中野美津夫		(敬称略)

守山警察署署長表彰

表彰状

守山地区	野々村利英	玉津地区	宮嶋 清代	(敬称略)
------	-------	------	-------	-------



お詫びと訂正

5月に発行して全戸配布いたしました「少年センターだより」第183号4面の少年補導委員名簿の44一部に誤りがありました。ご本人様をはじめ関係各所の皆様に深くお詫びいたします。

正：速野地区 木浜 浦谷 敏明

誤：速野地区 木浜 浦谷 俊明 (敬称略)

正：祇王地区 富波野 大森義行 ・ 上町 中川修二

誤：祇王地区 富波東および下町の、自治会名および氏名 (敬称略)

守山野洲少年センター 『あすくる守山野洲』
〒524-0021 守山市吉身三丁目11番43号 守山市商工会館3階
TEL:077-583-7474・077-570-7557 FAX:077-581-1419
<http://www.usennet.ne.jp/~syonen-c/>

月曜～金曜(土日祝・年末年始は休業)
8時30分～17時15分
秘密厳守・相談無料
カウンセリングは、水・木・金
まずはお電話で予約してください